

令和3年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立港区民センター、大阪市立港近隣センター
施設所管課・担当	港区役所協働まちづくり推進課（担当：小濱）
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する。
業務の概要	（１）貸館運営業務 （２）徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 （３）施設総合管理事務
成果指標	利用率
数値目標	港区民センター：80.5% 港近隣センター：50.1%
指定管理者名	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（港区民センター：令和5年3月31日）
評価対象期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

2 管理運営の成果・実績

	港区民センター	港近隣センター
成果指標	利用率	利用率
数値目標	80.50%	50.10%
年度実績	54.80%	27.7%
達成率	68.1%	55.3%

利用状況（港区民センター）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	75,992	67,916	8,076
稼働率	54.8%	52.5%	2.3%

利用状況（港近隣センター）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	25,042	24,241	801
稼働率	27.7%	31.6%	-3.9%

3 収支状況（2館一括）

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	42,521,000	50,973,000	0	
	計画	42,521,000	50,973,000		
利用料金収入	実績	13,944,980	－	1,426,980	
	計画	12,518,000	－		
その他収入 （自主事業収入）	実績	2,089,567	2,065,694	-1,843,733	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 閉館・利用制限による収入減
	計画	3,933,300	5,000,000		
合計	実績	58,555,547	53,038,694	-416,753	
	計画	58,972,300	55,973,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	34,569,324	32,202,619	1,068,000	
	計画	33,501,324	30,648,611		
物件費	実績	21,062,562	18,824,226	217,086	
	計画	20,845,476	20,659,962		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	2,306,777	1,641,263	-422,323	
	計画	2,729,100	4,000,000		
合計	実績	57,938,663	52,668,108	862,763	
	計画	57,075,900	55,308,573		

令和 3 年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率（港区民センター）	68.1%	B	専ら新型コロナウイルス感染症の影響に伴う閉館・利用制限による未達成であるため評価を修正
利用率（港近隣センター）	55.3%	B	専ら新型コロナウイルス感染症の影響に伴う閉館・利用制限による未達成であるため評価を修正

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・軽微な修繕については、指定管理者職員自ら行うことで、経費の削減に努めている。 ・待機電力の削減、不要な照明・空調等をこまめに消すなど光熱水費等の経費縮減に努めている。 ・コピー用紙の裏面再利用など消耗品の節約に努めている。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
	施設の管理運営	B	・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う閉館・利用制限が繰り返されたが、利用者への迅速・適切な対応を行った。
	事業計画の実施状況	B	
	施設の有効利用	B	・ SNSを活用して情報発信をし新規利用者の獲得を目指した取り組みを実施している。 ・ 地域に居住する外国人との多文化共生の取組として市岡日本語教室を開催し、外国人の地域コミュニティへの参加の促進を図っている。
社会的責任・市の施策との整合性		B	

5 利用者ニーズ・満足度等

【実施方法】 アンケート形式
【実施期間】 第1回 令和3年12月1日～令和3年12月28日 第2回 令和4年3月1日～令和4年3月31日
【回答数】 第1回 251件 第2回 202件
【アンケート項目】 「施設を何で知ったか」「施設利用を決めた理由」「利用したい部屋」「利用満足度」「感染症対策」
【結果】 利用満足度について、「①予約手続き」、「②スタッフの対応」、「③清掃」、「④備品や設備」の項目別に検証を行い、①~④の項目について、両センターとも概ね満足度が高いことを確認することができる。また、新型コロナウイルス感染症対策としての定期的な消毒作業の際に清掃も同時に実施したことなどにより、従前より課題のあった「③清掃」の満足度が向上したことも確認することができる。

令和 3 年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

・電気供給事業者を変更し電気料金を節減しており指定管理者の自助努力が認められる

・利用者満足度のアンケートについて、対象に新規利用者も一定数取り込むなど、より良い指標となるよう工夫されたい

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して評価
市費の縮減		B	指定管理者の自助努力を評価
管理運営の履行状況		B	新型コロナウイルス感染症の影響により、閉館や利用制限が繰り返されたが、職員間で情報共有を徹底することで、利用者への迅速且つ適切な対応につながったと評価
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
施設の管理運営			
事業計画の実施状況			
施設の有効利用			
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	